


S-Booster 2017

応 募 要 項



平成29年6月

S-Booster 2017 実行委員会

もくじ

1. S-Booster 2017 の目的	2
2. 主催者及び事務局	3
3. 応募資格、応募テーマ	4
4. 応募期間、応募方法、選抜プロセス	5
5. 各 賞	7
6. 事業提案書の記載事項	8
7. 審査ポイント	9
8. 提案に関する権利関係等	10

1. S-Booster 2017 の目的

新たな宇宙ビジネスアイデアコンテスト S - B o o s t e r 2 0 1 7

そういえば、アナタも宇宙人。

そんなアナタが、もし、新たなビジネスアイデアを宇宙に結び付けたら…？

私たちは、^{エス ブースター}「S-Booster 2017」を通じて、

宇宙という素材を活用したあらゆるビジネスアイデアを発掘します。

また、アイデアの募集・表彰にとどまらず、

その事業化を支援していきます。

S-Booster 2017 実行委員会

2. 主催者及び事務局

主催者 : S-Booster 2017 実行委員会

- ・ 内閣府宇宙開発戦略推進事務局
- ・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA)
- ・ 民間スポンサー企業
 - ANA ホールディングス株式会社
 - 三井物産株式会社
 - 株式会社大林組
 - スカパーJSAT 株式会社

一次選抜通過者へのメンター候補者及び最終選抜の審査員については、実行委員会において選定の上、後日公表します。

【S-Booster 2017 実行委員会 事務局】

一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構内

住所：〒105-0011 東京都港区芝公園三丁目5番8号 機械振興会館3階

TEL：(03) 6435-6841 (ダイヤルイン)

E-mail: S-Booster2017@jspacesystems.or.jp

3. 応募資格、応募テーマ

● 応募資格

日本人、日本の法令に基づいて設立された法人、または日本での事業の実施を予定している方に応募資格があります。個人による応募の他、グループでの応募も可能です。未成年の方は、成年の方とのグループでの参加をお願いします。

【留意事項】

- 自らビジネスの創出・実現を行わない者によるご応募は不可とさせていただきます。
- 反社会的勢力である者、反社会的勢力との間に過去・現在又は直接・間接を問わず、取引、金銭の支払い、便宜の供与その他一切の関係又は交流がある者、また、反社会的勢力に属する者又は反社会的勢力との交流を持っている者が役員に選任され、従業員として雇用され又は経営に関与している事実がある者は、応募することができません。
- 上記に拘らず、当実行委員会が不適切と認めた応募者については、実行委員会の判断により応募資格取り消しとさせていただきます場合がございます。

● 応募テーマ

宇宙のアセットを利用したビジネスアイデア。

宇宙のアセット（各種人工衛星（通信・地球観測・測位等）、有人宇宙活動、宇宙輸送等の宇宙技術やそこで取得した衛星データや運用ノウハウ等、全てが対象）を利用したビジネスアイデアであれば、どのような提案でも応募可能です。

既の実証されているものに限らず、将来実現すべき技術等でも構いません。

4. 応募期間、応募方法、選抜プロセス

- 応募期間

平成 29 年 6 月 16 日（金） 9 時～平成 29 年 7 月 18 日（火） 17 時（必着）

- 応募方法

所定の事業提案書の様式に日本語で入力して頂いた上で、下記ウェブサイト内に設置する応募フォームから応募してください。

<https://s-booster.jp/>

様式以外の添付資料は、A3 サイズ 2 枚までに収めてください。

郵送等による申込はお控えください。

応募にかかる一切の費用につきましては応募者にてご負担ください。

●選抜プロセス

書類による一次選抜を通過したご提案に対し、メンタリングを受ける機会を提供します。最終選抜では、公開での審査により大賞及び各賞を選定いたします。



応募受付	応募受付が完了したご提案より、順次審査手続きを開始いたします。
書類選抜	書類選抜は、実行委員会により行われます。必要に応じて、応募者への問い合わせ等があります。書類選抜通過者へ、通過のご連絡をします。
一次選抜	<p>一次選抜は、下記予定で、実行委員会による面談を行われます。書類選抜通過者は、指定された時刻にお越しください。参加が困難な場合は、インターネット通話等による面談も可能です。</p> <p>日時: 2017年7月28日(金) 9:00 - 17:00</p> <p>場所: 機械振興会館 6階 東京都港区芝公園 3-5-8</p> <p>一次選抜の結果は、7月末を目処に公表いたします。</p> <p>※一次選抜では、ご提案への講評は行いませんので、ご了承ください。</p> <p>※一次選抜の通過段階で、氏名・所属の公表を控えたい場合は、匿名(ニックネーム等)とすることも可能です。ただし、公開で行う最終選抜には本人がお越し下さい。</p> <p>仮に受賞した場合の扱いについては、一次選抜の通過後に、実行委員会事務局にご相談ください。</p>
メンタリング	一次選抜を通過した方(ファイナリスト)に対し、実行委員会が選任するメンターから、メンタリング(専門的なアドバイス等)を受けることのできる場を用意いたします。メンタリングは双方の合意の下で行われます。
最終選抜	<p>ファイナリストによる公開プレゼンテーションを実施していただきます。</p> <p>プレゼンテーション後、審査を経て大賞や各賞を発表いたします。</p> <p>※最終選抜会場は都内です。出場のための旅費等は応募者にてご負担ください。</p>

※ 応募状況等によっては、スケジュールを変更する可能性があります。最新スケジュールは、ホームページ上でお知らせします。

5. 各賞

○大賞 1件（最も優れた提案を、審査員の合議により決定）

副賞として、賞金300万円

※審査の結果、該当なしとなる場合もございますのでご了承ください。

○スポンサー賞 4件（民間スポンサー企業により決定）

副賞として、賞金100万円

※審査の結果、該当なしとなる場合もございますのでご了承ください。

○審査員特別賞 最大3件程度（審査員の合議により決定）

副賞として、賞金10万円

この他に副賞として、各受賞者に対して、プレゼンテーションや発表資料のデモ製作支援を始めとした事業化支援を行います。このほか、受賞者の希望と審査の結果に応じて、双方の合意の下、受賞者はJAXAやスポンサー企業による事業化支援が受けられる可能性があります。

6. 事業提案書の記載事項

項目	記載事項
応募者情報	氏名・所属等（一次選抜通過時に匿名を希望する場合はその旨） 応募者の略歴（600字以内）事業化に向けた支援の要望（150字以内）
事業の概要	ビジネスアイデアの概要（宇宙がどう活かされているのか、アイデアの実現性、リスク要因等）及びターゲットとする市場・顧客
事業計画	事業開始までに必要な期間と、その間に行う取組、それにより達成を目指す内容、そのために必要な資金規模と調達方法 事業開始後、拡大に向けた中長期的な期間と取組、マネタイズの方法、目指すべき事業の方向性、そのために必要な資金規模 等
提案の意義・効果	事業アイデアの革新性、経済的・社会的意義 事業化により社会全体に及ぼす波及効果

※ 秘密保持が必要な内容の扱い

事業提案書の記載内容の中で、特許出願前などの理由により、応募によって不都合が生じ得ると判断される内容がある場合は、その旨を明記してください。または、応募者自身で記載を伏せるなど秘密を保全する措置を講じてください。

7. 審査ポイント

審査項目	審査ポイント
実現性	事業化が可能な案件であること。 (例) <ul style="list-style-type: none">・ 既にあるものを活用した新しい事業提案。・ 実証前技術であっても、それを実現する道筋がある。
収益性	将来的に収益の見込める内容であること。 (例) <ul style="list-style-type: none">・ 具体性のある事業計画（市場分析やリスク分析等）・ もしくは、将来性が期待される内容（新規市場の創出）
革新性	これまでにない新しい発想に基づき、宇宙という素材を活用した新たな製品・サービスを創出すること。 (例) <ul style="list-style-type: none">・ 既存の宇宙ビジネスに新たなインパクトを与える提案。・ 他分野が抱えるビジネス上の課題の解決に結びつく。
発展性	事業化により、社会全体への波及効果が期待できるものであること。 (例) <ul style="list-style-type: none">・ 宇宙を利用していなかった様々な層を取り込んでいける。・ 地球規模課題への貢献、国民生活の向上への寄与。

8. 提案に関する権利関係等

- 応募された提案に関する知的財産権

応募された提案に関する著作権その他の知的財産権は応募者に帰属します。応募者は、主催者にこれらの権利を非独占的に許諾し、応募者の了解を得た場合、主催者が事業提案書を利用することおよび応募内容を実施することに同意するものとします。

応募された提案は、第三者の著作権その他知的財産権を侵害していないものに限ります。万一、応募提案が第三者の権利を侵害している場合又は侵害するおそれがあると主催者が判断した場合（応募後に侵害となった場合を含みます）、受賞発表後でも受賞を取り消すことがあります。

- 応募された提案のビジネス化対応

応募された提案をビジネス化する場合、ビジネス化対応の検討成果の著作権、その他の知的財産権の扱いならびに主催者と応募者の役割分担等を定めるため、主催者は応募者と契約を締結できるものとします。なお、応募者がビジネス化を辞退する場合、主催者は自らビジネス化を行うことができるものとします。

- 応募された提案の要約・改変・翻訳等の取り扱い

応募フォームに書かれた情報は、主催者が広報PRのために雑誌、書籍、ホームページ

ジ、メールマガジン等の各種媒体で発表又は利用する場合があります。これに伴って応募者が書かれた情報を要約、改変、翻訳など、一部変更することがあります。

- 個人情報の取扱い

ご応募いただいた個人情報は、事務局から応募者への提案内容の問合せ、提案に対する質疑応答、審査の結果通知、審査の結果公表に利用させていただきます。原則として、ご本人の承諾なしに、それ以外の目的で個人情報を利用または第三者に提供することはいたしません。

更新履歴

2017年5月9日 初版作成

2017年5月31日 改定

2017年6月16日 改定

【S-Booster 2017 実行委員会 事務局】

一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構内

住所：〒105-0011 東京都港区芝公園三丁目5番8号 機械振興会館3階

TEL：(03) 6435-6841 (代)

E-mail: S-Booster2017@jspacesystems.or.jp